

公益社団法人日本地震工学会 第40回理事会議事録

A.日時： 2019年6月20日（木） 16時00分～19時20分

B.場所： TKP 田町カンファレンスセンター B1-C 会議室

C.出席者：（会長）中埜良昭，（副会長）鳥井信吾，山田 哲

（担当理事）中村洋光，徳光亮一，山本雅史，入江さやか，久保智弘，永野正行，小
檜山雅之，五十嵐晃，宮腰淳一，丸山喜久

（監事） 久田嘉章，三輪 滋

欠席：（副会長）秋山充良，（担当理事）松岡太一，清田 隆，目黒公郎

オブザーバ出席：小松康典事務局長，戸田薫子事務局員

D.議題および提出資料：

議題

- | | |
|-----------------------------|----------|
| 1) 役員の自己紹介（全員） | 資料 40-01 |
| 2) 今年度理事会体制と役員の分掌（中村理事） | 資料 40-02 |
| 3) 今年度の理事会の進め方および年間予定（中村理事） | 資料 40-03 |

報告事項

- | | |
|---------------------------------|----------|
| 1) 第39回理事会議事録確認（中村理事） | 資料 40-04 |
| 2) 第7回社員総会議事録確認（中村理事） | 資料 40-05 |
| 3) 臨時理事会議事録（案）確認（中村理事） | 資料 40-06 |
| 4) 令和元年度事業計画（中村理事） | 資料 40-07 |
| 5) 令和元年度予算（山本理事） | 資料 40-08 |
| 6) 会務報告（中村理事） | 資料 40-09 |
| 7) 会計報告（山本理事） | 資料 40-10 |
| 8) 総務部会からの報告（中村理事） | 資料 40-11 |
| 9) 会員部会からの報告（徳光理事） | 資料 40-12 |
| 10) 広報部会からの報告（入江理事） | 資料 40-13 |
| 11) 情報コミュニケーション委員会からの報告（久保理事） | 資料 40-14 |
| 12) 会誌編集委員会からの報告（永野理事） | 資料 40-15 |
| 13) 論文集編集委員会からの報告（小檜山理事） | 資料 40-17 |
| 14) 事業企画委員会（企画）からの報告（宮腰理事） | 資料 40-18 |
| 15) 17WCEE 運営委員会からの報告（中埜会長代理報告） | 資料なし |
| 16) 2019年度大会に関する報告（五十嵐理事） | 資料 40-20 |
| 17) 将来構想委員会からの報告（鳥井副会長） | 資料 40-21 |
| 18) メール審議結果の報告（1件）（中村理事） | 資料 40-22 |

議案

- | | |
|---------------------|----------|
| 第1号 入退会者（徳光理事） | 資料 40-23 |
| 第2号 委員会委員の委嘱（中村理事） | 資料 40-24 |
| 第3号 共催・後援・協賛等（中村理事） | 資料 40-25 |

懇談事項

- 1) 任期のホームページでの記載について（中村理事） 資料 40-26
- 2) 今後の予定について（中村理事） 資料 40-27

E.議事録：

議題

- 1) 役員の自己紹介
 - ・ 出席役員の自己紹介および資料 40-01 に基づいて名簿の確認が行われた。
- 2) 今年度理事会体制と役員の分掌
 - ・ 中村理事より資料 40-02 に基づいて理事会体制と役員の分掌の説明がなされ、異議なく承認された。
- 3) 今年度の理事会の進め方および年間予定
 - ・ 中村理事より資料 40-03 に基づいて今年度の理事会の日程、進め方、その他の行事予定の説明がなされた。

報告事項

- 1) 第 39 回理事会議事録確認（中村理事）
 - ・ 中村理事より資料 40-04 に基づいて第 39 回理事会議事録の説明が行われた。
- 2) 第 7 回社員総会議事録確認（中村理事）
 - ・ 中村理事より資料 40-05 に基づいて第 7 回社員総会議事録の説明が行われた。
 - ・ 社員総会において、川島先生より、東日本大震災合同調査報告書全編刊行記念シンポジウムの開催が中止となったにもかかわらず、事業計画書には平成 31 年 10 月に開催するとの記載があることについてご質問があったが、中止が決定されたのは平成 31 年 4 月であり、平成 30 年度事業計画書には反映する必要がないことを確認し、川島先生にも納得していただいたことが報告された。
- 3) 臨時理事会議事録（案）確認（中村理事）
 - ・ 中村理事より資料 40-06 に基づいて臨時理事会議事録（案）の説明が行われ、異議なく承認された。
- 4) 令和元年度事業計画（中村理事）
 - ・ 中村理事より資料 40-07 に基づいて本年度の事業計画について説明がなされた。
- 5) 令和元年度予算（山本理事）
 - ・ 山本理事より資料 40-08 に基づいて本年度の予算について説明がなされた。
- 6) 会務報告（中村理事）
 - ・ 中村理事より資料 40-09 に基づいて会務報告の説明がなされた。
- 7) 会計報告（山本理事）
 - ・ 山本理事より資料 40-10 に基づいて会計報告の説明がなされ、異議なく承認された。
- 8) 総務部会からの報告（中村理事）
 - ・ 中村理事より資料 40-11 に基づいて総務部会および理事会の引き継ぎ事項について説明がなされた。
 - ・ 若手会員の増員対策として、若手技術者向けに、実務で必要となる題材で講習会を開催すると良いのではないかと意見が出された。
 - ・ 事業企画として、興味を持っていただけるイベントを企画したいとの意見が出された。具体例として、原子力サイトの見学（特に福島サイトの状況については、17WCEE 開催前に理事会メ

ンバーや学会員が把握しておく必要があるのではないか)、スペシャルアドバイザーに定期的にご講話いただく機会を設けることが挙げられた。

- ・ JAEE 創立 20 周年等事業や震災後〇周年事業については、早めの準備が必要であるとの指摘があった。また震災後〇周年事業の内容については、他学会との棲み分けを図る必要があることが指摘された。
- ・ 17WCEE の予算は、地震工学会の予算規模と比較して相当に大きいことから、予算管理に十分注意する必要があることが指摘された。
- ・ 過去の出版物、大会論文は、特定事業積立金等の活用によりデジタル化を進め、HP 上での公開を検討したらどうかとの意見が出され、IC 委員会で検討することとした。

9) 会員部会からの報告 (徳光理事)

- ・ 徳光理事より資料 40-12 に基づいてスペシャルアドバイザー募集についての説明がなされた。
- ・ 仮にスペシャルアドバイザーとして相応しくないとと思われる方が応募した場合でも適切に対応できるように、メールの文案および現行の規程を再確認することとした。
- ・ 理事会でスペシャルアドバイザーの候補を探すことも考えるべきとの意見が出された。

10) 広報部会からの報告 (入江理事)

- ・ 入江理事より資料 40-13 に基づいて広報部会の活動について説明がなされた。
- ・ 東日本大震災合同調査報告書の刊行案内についても記者クラブに配布することとした。

11) 情報コミュニケーション委員会からの報告 (久保理事)

- ・ 久保理事より資料 40-14 に基づいて、JAEE News の巻頭言の執筆スケジュールや前回理事会以降の活動について説明がなされた。

12) 会誌編集委員会からの報告 (永野理事)

- ・ 永野理事より資料 33-15 に基づいて、委員会の開催状況、会誌の内容説明および編集スケジュールについて説明が行われた。会誌 No.38 は「平成の地震工学を振り返る」、会誌 No.39 は歴代会長のインタビューを掲載する計画であることが報告された。
- ・ 歴代会長のインタビューでは、平成以前についても取り扱った方が良いとの意見が出された。

13) 論文集編集委員会からの報告 (小檜山理事)

- ・ 小檜山理事より資料 40-17 に基づいて、委員会の構成、活動状況、論文不正問題対策、プレプリントサーバの掲載に関する扱いについて説明がなされ、理事会の対応方針を議論した。
- ・ 昨年の論文不正問題を踏まえ、次回の論文集編集委員会にて倫理規定案を作成することとした。また、倫理規定の作成方針として、他学会と歩調を合わせる必要がある、第一著者が故人で共著者が取り下げを申請した場合だけでなく単著の論文で著者が故人となった場合等、想定される事象に対応できることが望ましい、あまり詳細になりすぎないように注意すべきといった意見が出された。また、倫理規定が制定された場合、過去の論文に対しても本規定が適用される予定であることが説明された。
- ・ プレプリントサーバに掲載した論文を論文集に投稿することの可否について審議され、現行の論文集投稿規程に従い、今回は認めないこととした。

14) 事業企画委員会 (企画) からの報告 (宮腰理事)

- ・ 宮腰理事より資料 40-18 に基づいて、2019 年度の事業企画予定について報告がなされた。
- ・ ぼうさいこくたい 2019 において、ポスターセッションで出展することが承認された。

15) 17WCEE 運営委員会からの報告 (中埜会長代理報告)

- ・ 中埜会長より 17WCEE の準備状況について、専用サイトを開設し、参加登録、アブストラクトの募集受付を開始した旨の報告がなされた。また、予算管理には十分に注意していることが報告された。

16) 2019 年度大会に関する報告（五十嵐理事）

- ・ 五十嵐理事より資料 40-20 に基づいて日本地震学会・日本地震工学会 2019 年合同大会の開催概要について説明がなされた。
- ・ 大会中に基調講演が予定されており、地盤系の専門の先生に講演を依頼することを考えていることが報告された。大会実行委員会で候補者の先生を選定の上、結果を報告することとした。

17) 将来構想委員会からの報告（鳥井副会長）

- ・ 鳥井副会長より資料 40-21 に基づいて、若手中堅交流会の報告がなされた。
- ・ 若手中堅技術者からは、大先生、ベテラン技術者からのお話を聞くことができる機会があると良いとの意見が出されたことが紹介された。また、懇親会を設定し、若手技術者との交流を図ることが重要であるとの意見が出された。

18) メール審議結果の報告（1 件）（中村理事）

- ・ 中村理事より資料 40-22 に基づいて関西地震観測研究協議会主催「地震防災フォーラム 2018」への協賛依頼について審議の結果、両案件とも承認した旨報告がなされた。

議案

第 1 号 入退会者（徳光理事）

- ・ 徳光理事より資料 40-23 に基づいて入退会者の報告がなされた。入会者として正会員 10 名、正会員 4 名、学生会員 8 名について異議なく承認された。また退会者として正会員 3 名、学生会員 1 名について異議なく承認された。資格停止者として正会員 15 名、学生会員 17 名について報告がなされた。

第 2 号 委員会委員の委嘱（中村理事）

- ・ 中村理事より資料 40-24 に基づいて委員会委員の委嘱の説明がなされた。国際委員会、IAEE 事務局支援委員会、地震被害調査関連学会連絡会の委嘱については、中榎会長と清田理事で調整することとし、その他の委員会委員については異議なく承認された。
- ・ 外部委員会のうち、IAEE の ND については中榎会長に 2 期目をお願いすることが承認された。また、防災連携委員、「地質地盤情報の活用と法整備を考える会」委員については中榎会長と清田理事で調整することとした。

第 3 号 共催・後援・協賛等（中村理事）

- ・ 中村理事より資料 40-25 に基づいて後援 2 件、協賛 1 件の名義使用依頼が報告され、異議なく承認された。

懇談事項

1) 任期のホームページでの記載について（中村理事）

- ・ 中村理事より資料 40-26 に基づいて、理事、委員会等における任期のホームページ上での記載方法について説明がなされ、異議なく承認された。
- ・ 会長の任期については起点のみの記載、過去の会長の任期は起点、終点を記載することとした。
- ・ 委員会名簿には任期の記載を削除することとした。ただし部内資料では後任の人選時期を把握するために、任期の記載を残すこととした。

2) 今後の予定について（中村理事）

- ・ 中村理事より資料 40-37 に基づいて 2019 年、2020 年度の活動計画について説明がなされ、加筆、修正事項があれば追って連絡をいただくこととした。

次回予定：第41回理事会 令和元年8月21日（水）16時～19時

以上 この議事録が正確であることを証します。

令和元年 7月 5日

議長 中 埜 良 昭

監事 久 田 嘉 章

監事 三 輪 滋